

「創エネ神戸」神戸市環境奨励賞を受賞

代表 山田 通裕(生環 18期 北区)

1. 概要

神戸市役所1号館14階大会議室にて、令和元年度の神戸市環境奨励賞・功労賞の表彰式が行われました。グループわ創エネ神戸は、神戸市シルバーカレッジより推薦を頂き、神戸市環境奨励賞を受賞しました。



2. 受賞内容

創エネ神戸は、地球温暖化防止のため、市民共同発電所となる「カレッジ発電所」の推進、再生可能エネルギーの調査普及活動、子どもへの環境教育活動を行っており、環境保全に多大な貢献をしています。

①市民共同発電所のモデルとなる「あさひ・カレッジ発電所」設置支援 --- 予想値の109%で発電しています。

②再生可能エネルギーの調査・普及活動

- ・しあわせの村 再エネパーク構想研究会に参画
- ・関西スマートエネルギーWeek 2019 展示会 調査

③子どもへの環境教育活動。

- ・独自の紙芝居を使った地球温暖化防止の教育
- ・ソーラーカー作り教室
- ・ソーラークッキング教室
- ・ソーラー風車作り教室
- ・風力発電機作り教室



再生可能エネルギーによる市民共同発電や子どもへの環境教育活動に関心がある方、**一緒に活動をしていただける方を募集しています。**

新設グループの活動紹介

プログラミング支援

代表 向井 庸裕(国際 22期 西区)

1. 主旨

2020年から小学校でプログラミング教育が必須になります。これからはプログラミングスキルが必要です。STEAM教育(科学、技術、数学、工学、芸術)が必要だと言われています。しかし、小学校でプログラミングを教えらる先生は少ない。このギャップを埋めるために、小学生にプログラミングを教えるグループを作りました。

2. 活動概要

2019年4月から7月まで月2回、グループメンバーで勉強会を行い、8月に6回、11月に1回、小学生向けの「プログラム体験講座」を実施しました。



3. 今後の計画

2020年4月から「放課後児童クラブ(学童保育)」の活動メニューに「プログラム体験講座」を含められないか、神戸市社会福祉協議会と相談しています。

まず2ヶ所で定期的に開催して子どもの反応をみる。評判が良ければ場所と回数を増やす、という計画です。

「放課後児童クラブ」は神戸市内で100ヶ所以上あります。いまの体制では講師が全く足りません。そのため「プログラム体験講座」のサブ講師を養成します。



サブ講師の役割はメイン講師が前で説明した内容を、子どもが理解できているか、机の周りを回って生徒をサポートする仕事です。参加者が15名の講習会でサブ講師は4~5名付きます。サブ講師になるための勉強会を月1~2回開催します。最初はScratchです。

サブ講師に興味のある方は連絡ください。

【連絡先】

代表 向井 庸裕 e-mail: mukai@bbcont.jp